

科目コード	N230
授業科目名	小児看護学方法論
授業科目名(英文)	Methodology of Child Health Nursing
講義室等	1102、6313
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学年	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	中村 恵美
授業の概要	さまざま健康障害をもつ子どもと家族の看護の「考え方」を学ぶ。まずは、病気や入院が子どもと家族に与える影響について理解する。中盤は、外来看護、入退院時の看護、入院中の看護、さまざまな状況における看護、症状別看護など、主に入院・治療が必要な子どもと家族への看護について学ぶ。後半は、小児救急、先天性の障がいや発達障がいのある子どもと家族、残された時間を生きる子どもと家族など、様々な場における支援のあり方について学ぶ。また、学んだ基礎知識を活用し、模擬事例の看護過程に必要なアセスメントの一部を行う。
授業の到達目標 (学修効果)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康障害や入院が子どもと家族・同胞に与える影響と看護を説明できる。 2. 外来通院や入院が必要な子どもと家族への看護を説明できる。 3. 健康障害やそれに伴う治療・検査・処置が子どもと家族に与える影響と看護を説明できる。 4. さまざまな症状を示す子どもへの看護を説明できる。 5. 先天性の障がいや医療的ケアを要する子どもと家族への看護を説明できる。 6. 事故や外傷により入院した子どもと家族への看護を説明できる。 7. 残された時間を生きる子どもと家族への看護を考えることができる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	授業後の学修記録(40%)、定期試験(60%)とし、60点以上を合格とする。
教科書	①奈良間美保 他著「系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学[1]小児看護学概論小児臨床看護総論」第13版(医学書院) ②奈良間美保 他著「系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学[2]小児臨床看護各論」第13版(医学書院)
参考書	適宜紹介する。
その他	

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R4.10.5	水	IV	健康障害や入院が子どもと家族に与える影響と看護①：健康障害や入院が子どもに与える影響と対処過程	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
2	R4.10.12	水	IV	健康障害や入院が子どもと家族に与える影響と看護②：子どもの健康障害や入院が家族・同胞に与える影響と対処過程	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
3	R4.10.12	水	V	外来における子どもと家族の看護	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
4	R4.10.19	水	IV	入院が必要な子どもと家族の看護①：入院時及び退院に向けた看護	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
5	R4.10.26	水	IV	入院が必要な子どもと家族の看護②：入院中の看護（環境整備、日常生活援助）	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
6	R4.10.26	水	V	さまざまな状況にある子どもと家族の看護①：経過別看護（急性期）	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
7	R4.11.9	水	IV	さまざまな状況にある子どもと家族の看護②：経過別看護（慢性期）	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
8	R4.11.16	水	IV	さまざまな状況にある子どもと家族の看護③：経過別看護（回復期、終末期）	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
9	R4.11.30	水	IV	さまざまな状況にある子どもと家族の看護④：治療・検査・処置時の看護（検査、手術など）	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
10	R4.12.14	水	IV	さまざまな状況にある子どもと家族の看護⑤：日常生活における制限と看護（個室隔離、活動制限、食事制限）	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
11	R4.12.21	水	IV	さまざまな症状を呈する子どもと家族の看護①：疾患・症状別看護の考え方	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
12	R5.1.4	水	IV	さまざまな症状を呈する子どもと家族の看護②：主な症状別看護	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
13	R5.1.11	水	IV	子どもに多い不慮の事故・外傷と看護	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
14	R5.1.18	水	IV	先天性の障がいや医療的ケアを要する子どもと家族の看護	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				
15	R5.1.25	水	IV	残された時間を生きる子どもと家族の看護	講義	中村 恵美		
				予習 テキストの当該ページを読む				
				復習 学修記録を作成する				